

報道関係者各位

2009年6月17日
サイボウズ株式会社

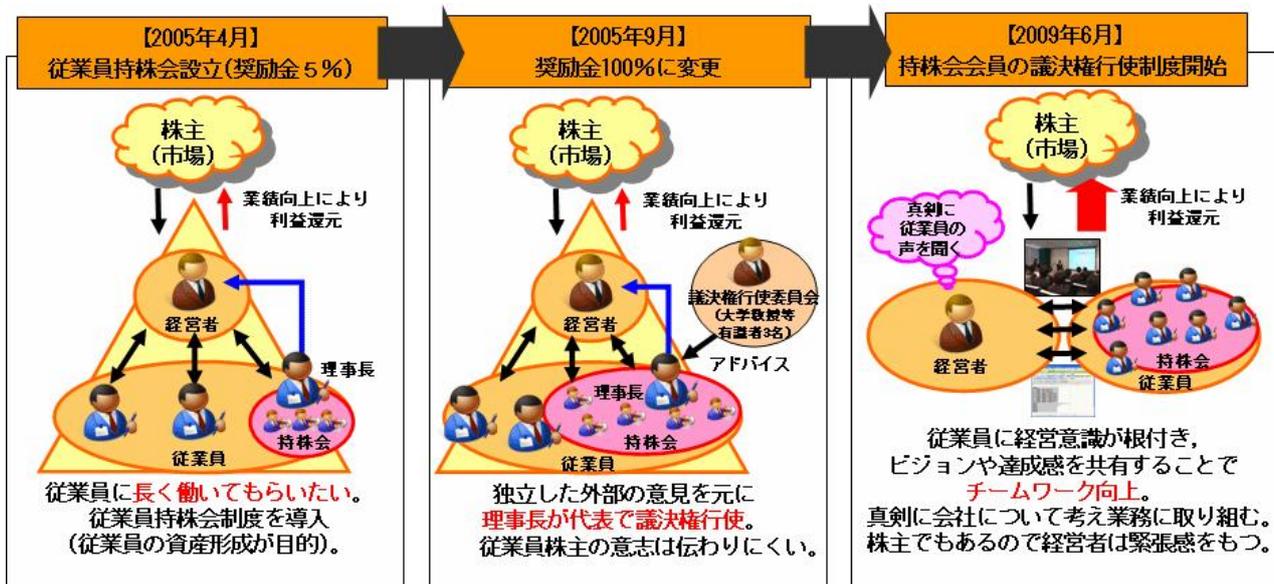
**サイボウズ、従業員持株会の議決権を会員自身による個別投票で行使
～従業員のオーナーシップ醸成とチームワークの向上を目指して～**

サイボウズ株式会社（本社：東京都文京区 代表取締役社長：青野 慶久（戸籍名：西端 慶久）以下サイボウズ）の従業員持株会（理事長：森岡 貴和）は、サイボウズと協議し、本日2009年6月17日（水）の理事会において「従業員（持株会 会員）の経営参画意識を向上させ、社内でのチームワークを更に発揮させること」を目的として、2010年の第13回定時株主総会から、各会員が決議案に対し無記名で投票し、議決権を行使する仕組みを導入したことを発表いたします。

サイボウズでは、従業員の資産形成の支援を目的として、2005年4月に従業員持株会制度を導入いたしました。2005年9月より、奨励金を拠出金額の5%から100%（拠出金額と同額）に引き上げる事で、会員の増員を促し、より充実した福利厚生として資産形成に役立てられるようにいたしました。これにより、現在では入会率が80%を超え、当初の目的である社員の資産形成につながりました。合わせて、経営者からの意思決定の独立性を担保するため、大学教授など社外の有識者3名からなる「議決権行使委員会」を独立した組織として設置し、従業員持株会はこの委員会からの意見を基に議決権を行使しておりました。これにより、高額な奨励金による「自己株取得の潜脱行為・利益供与」等の疑いも排除する仕組みを構築しておりました。しかし、「議決権行使委員会」の意見により議決権の行使内容を決定していたこともあり、当初の目的の1つであった会員の経営への参画意識の向上に効果が限定的であったことも事実です。そこで、更なる会員の「経営参画意識の向上」のために、2010年の第13回定時株主総会開催時より、各会員が直接各議案に対して賛否を無記名で投票し、その持株数に応じた議決権の個数を集計した結果を、多数決で持株会の議決権として行使する方法を実施することにいたしました。

■社員持株会の変遷

2005年3月	最終ストックオプション付与（ストックオプション制度廃止）
2005年4月	従業員持株会設立（奨励金5%付与）
2005年9月	奨励金を100%（拠出金額と同額）に変更
2009年6月	持株会会員の議決権行使制度開始



■持株会議決権行使の実施方法

第12回株主総会(2009年4月23日開催)にあたり、従業員持株会の議決権行使の方法変更についてテスト運用を行いました。今回は、第1号から第4号まで4つの議案に対して事前に会員向けの株主総会を実施(参考1)し、議案の内容について社長の青野より説明を行い、質疑応答を受け付けました。その後「サイボウズ デヂエ 8 (以下 デヂエ)」の投票用データベースを作成(参考2)し、無記名による投票を実施いたしました。テスト運用の結果は以下の通りです。

第12回株主総会 議決権行使テスト運用

社員持株会の議決権個数	6,405 個
本投票で行使された議決権個数	2,957 個 (67 人) (行使比率 46.16%)

参考1: 社員株主総会



参考2: 議決権行使の投票用「デヂエ」

持株数	85
第1号議案 剰余金処分の件	賛
第2号議案 定款一部変更の件	賛
第3号議案 取締役4名選任の件①	賛
第3号議案 取締役4名選任の件②	賛
第3号議案 取締役4名選任の件③	賛
第3号議案 取締役4名選任の件④	賛
第4号議案 監査役1名選任の件	賛
質問①	特に抵抗はなかった
質問②	参加
質問③	
質問④	

新たな議決権行使方法の導入により、会員は経営に重要な議案に対して直接投票できるようになります。これにより、これまでのように決定された事項を実施するのではなく、自身も決議に参加して業務を実行することとなり、「自分の行動で会社を変えられる」「変えられるのに変えないのは自分にも責任がある」といったように、経営・執行においての責任感をより自覚した上での行動が求められます。そして、個人の自立が助長されることとなり、サイボウズのより強いチームワークの醸成につなげていけると考えております。今回はテスト実施でしたが、今後は、従業員持株会員の議決権行使比率が80%以上になる事を目指して会員の経営への参画意識の向上を図ってまいります。

■マスコミ各社様からのお問い合わせ先

□サイボウズ株式会社 社長室 広報:村松

〒112-0004 東京都文京区後楽 1-4-14 後楽森ビル 12 階

TEL: 03-6316-1160 / FAX: 03-5805-9036 / MAIL: pr@cybozu.co.jp

※本文中に記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

参考資料

■サイボウズ株式会社 <http://cybozu.co.jp/>

サイボウズは 1997 年に設立され、主にグループウェアの開発・販売を行っているソフトウェア会社です。現在、2万 8 千社を超える企業様（ユーザー数 280 万人以上）に導入いただいております。グループウェア市場では、国内トップのシェア（注 1）を占めています。

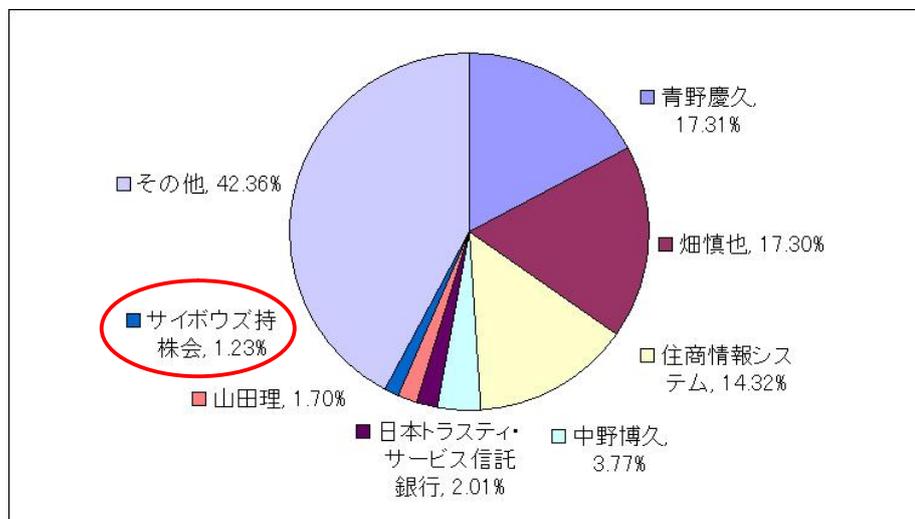
注 1) ノークリサーチ社「2008 年版 中堅・中小企業の IT アプリケーション利用実態と評価レポート」を参照。

■サイボウズ株式会社 社員持ち株会現状

会員数(12 期末)	154 名
入会率	80~90%を推移（注 2）
持株数(12 期末)	6,405 株
株主順位(12 期末)	第 7 位(1.23%)
投資金額(12 期計)	¥109,804,110(拠出金+奨励金)

注 2) 東京証券取引所上場会社の平均は 45.84%(東京証券取引所調査 (2008 年 10 月 8 日))

株主比率(2009 年 1 月末時点)



■マスコミ各社様向け画像ページ

下記ページから画像をダウンロードいただけます。ご自由に利用ください。

http://cybozu.co.jp/mass_media/090617/